1. 次の英文を読み、A-1 から A-5 までの設問に答えなさい。解答は、それぞれの設問に対応する選択 肢の 1 から 3 までの中から答えとして最も適切なものを一つずつ選び、その番号のマーク欄を塗りつ ぶしなさい。

A high-speed ferry collided with an unidentified object, possibly a whale, in waters off Kagoshima Prefecture on Sunday evening, leaving at least 104 passengers injured, 36 of them hospitalized, the Japan Coast Guard and the ferry's operator said on Monday.

The ferry, with 109 passengers and crew members on board, was heading from Yaku Island to the city of Kagoshima when the incident occurred three kilometers west of Cape Sata at 6:05 p.m., coast guard officials said.

The ship was towed to the port of Yamakawa, Kagoshima Prefecture, and investigation into the collision is underway, according to the officials.

Three patrol ships and a coast guard helicopter started searching the area where the accident occurred to look for any floating objects, such as the body of a whale. "A whale-like marine animal hit the rear part of the ferry's port side and the vessel leaned forward," an official from the ship's operator quoted the captain of the ferry, as saying.

The impact was so strong that the ferry was disabled. At the time of the incident, the ferry was transmitting a special sound underwater that whales dislike in an effort to keep them away from the ship, according to the ship's operator.

(注) collided with --- と衝突する investigation 調査 underway 進行中の cape 岬 tow 引く marine 海の rear 後部の port side 左舷 (船尾から船首方向を見たときの船の左側部分) lean 傾く disabled 操船不能となった

(設問)

- A-1 このフェリーが衝突した物体について、正しいのは次のうちどれか。
  - 1. 鯨であると断定された。
  - 2. 鯨であると断定はされていない。
  - 3. 鯨以外のものであると断定された。
- A-2 このフェリーは、どこからどこへ行こうとしていたか。
  - 1. 屋久島から鹿児島市へ行くところだった。
  - 2. 鹿児島市から佐多岬へ行くところだった。
  - 3. 鹿児島市から佐多岬を経由して屋久島へ行くところだった。
- A-3 このフェリーが、事故後、山川港に向かっていたときの状況で正しいのは次のうちどれか。
  - 1. 自力航行ができなかった。
  - 2. 鯨を引っ張って行った。
  - 3. 海からフェリーに引き上げた物体が、衝突物かどうかを調査していた。
- A-4 事故の起きた海域で、何の捜索が開始されたか。
  - 1. 事故で海底に沈んだ海生動物
  - 2. 海底に潜っている鯨
  - 3. 浮遊物
- A-5 このフェリーは、事故当時、何のために特殊な音を海中に発射していたのか。
  - 1. この特殊な音が物体に当たって跳ね返ってくる音を分析して鯨などの存在を調べるため
  - 2. 鯨がこのフェリーに近づかないようにするため
  - 3. フェリーの通航を嫌う鯨をなだめるため

- 2. 次の A-6 から A-9 までの英文は、海上移動業務に関する国際文書の規定に沿って述べたものである。この英文を読み、それに続く設問に答えなさい。解答は、それぞれの設問に対応する選択肢の 1 から 3 までの中から答えとして最も適切なものを一つずつ選び、その番号のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- A-6 Coast stations which use 2,182 kHz for calling shall be able to use at least one other frequency in the authorized bands between 1,606.5 kHz and 2,850 kHz.
- (設問) この海岸局が 1,606.5kHz と 2,850kHz の間の周波数帯で使用する周波数について、正しいの は次のうちどれか。
  - 1.2,182kHzの周波数以外に、少なくとも2周波数を使用できなくてはならない。
  - 2. 2,182kHzの周波数を含めて、少なくとも2周波数を使用できなくてはならない。
  - 3. 少なくとも、2,182kHz、1,606.5kHz 及び2,850kHzの3周波数を使用できなくてはならない。
- A-7 Ship stations employing class J3E or J2D emissions in accordance with No.52.217 in the bands between 4,000 kHz and 27,500 kHz shall at no time use a peak envelope power in excess of 1.5 kW per channel.
  - (注) peak envelope power 尖頭包絡線電力
- (設問) この船舶局が使用する尖頭包絡線電力について、正しいのは次のうちどれか。
  - 1. いかなる場合にも、1 チャンネル当たり 1.5kW のものを使用してはならない。
  - 2. いかなる場合にも、1 チャンネル当たり 1.5kW 未満のものを使用しなくてはならない。
  - 3. いかなる場合にも、1 チャンネル当たり 1.5kW を超えるものを使用してはならない。
- A-8 The radiotelephone public correspondence service provided on ships should, if possible, be operated on a duplex basis.
  - (注)public correspondence service 公衆通信業務 duplex basis 複信

(設問) 次のうち正しいのはどれか。

- 1. この船舶は、無線電話による公衆通信業務を必ず複信で行わなければならない。
- 2. この船舶は、無線電話による公衆通信業務を必ずしも複信で行わなくてもよい。
- 3. この船舶は、可能ならば無線電話による公衆通信業務を行わなければならない。その際は、必ず複信で行わなければならない。
- A-9 Calling by digital selective-calling techniques within the authorized bands between 156 MHz and 174 MHz, from ship to coast station, from coast station to ship and from ship to ship should, as a general rule, be made on the digital selective-calling frequency 156.525 MHz.
  - (注) digital selective-calling techniques デジタル選択呼出技術
- (設問) この呼出しを行う周波数について、正しいのは次のうちどれか。
  - 1. 通常は、156.525MHzで行うことになっている。
  - 2. 特別な場合に限り、156.525MHzで行うことになっている。
  - 3. 常に、156.525MHzで行わなければならないことになっている。

3.		日本文に対応する英訳プ こでの中からそれぞれ-					
(設問) B-1 A: どんなお仕事をしていますか。 B: 船の無線通信士です。船は、月曜日の朝に、横浜に向けて広島を出発します。							
	A: What ( ア ) of work ( イ ) you do? B: I'm a radio ( ウ ) on a ship. Our ship ( エ ) Hiroshima ( オ ) Yokohama on Monda; morning.						
	<ol> <li>do</li> <li>various</li> </ol>	<ul><li>2. goes to</li><li>7. will leave</li></ul>	3. for	4. kind	5. operator		
4.		日本文に対応する英訳プ そでの中からそれぞれ-					
(設問 B-2	••	今、富士丸を発見したと いです。	ころです。富士丸は	、海流に乗って北	に漂流しています。		
	We have just ( $\mathcal T$ ) Fuji Maru. The ship is ( $\mathcal T$ ) north ( $\mathcal T$ ) the current. The sea is ( $\mathcal T$ ) and the wind is ( $\mathcal T$ ).						
	<ol> <li>blows strongly</li> <li>strong</li> </ol>	2. discover 7. with	3. drifting	4. found	5. rough		
5.	選択肢の1から7ま	日本文に対応する英訳が そでの中からそれぞれー たし、同じ記号の空欄	一つずつ選び、解答は	、選んだ選択肢の			

(設問)

B-3 周波数 156.8MHz は、156-174MHz の間の許可された周波数帯の周波数を使用するときの無線電話による遭難通信及び呼出しのための国際周波数である。

The frequency (  $\mathcal T$  ) (  $\mathcal T$  ) the international frequency (  $\mathcal P$  ) distress (  $\mathcal T$  ) and (  $\mathcal P$  ) calling by radiotelephony when (  $\mathcal T$  ) frequencies in the authorized bands between 156 MHz and 174 MHz.

1. for	2. in order to	3. is	4. traffic	5. useful
6. using	$7.\ 156.8\ \mathrm{MHz}$			